



第2回 子どもの傷害予防リーダー養成講座 基礎編 ～ 小さいのちを守るために ～

日本では、「予防できる傷害」が1歳以上の子どもの死亡原因第一位です。
事故を予防するためにはどうしたらよいのか、ひとりの市民として何が出来るのかを考え、
実際に子どもの傷害予防活動を行うことができる「子どもの傷害予防リーダー」を育成します。

主催： NPO 法人 Safe Kids Japan 後援：産業技術総合研究所、消費者庁(申請中)
日程： 2017年1月21日(土)、2月4日(土)、2月18日(土)、3月4日(土)
時間： 14時～17時(受付13時30分～)
会場： 産業技術総合研究所 臨海副都心センター 別館 11階第一会議室
東京都江東区青海 2-4-7
アクセス： 新交通ゆりかもめ テレコムセンター駅 下車徒歩3分
りんかい線 東京テレポート駅 下車徒歩15分 詳細：裏面参照
対象： 子どもの健やかな育ちに関心をお持ちの方
定員： 50名(先着)
受講料： 無料
申込： <https://goo.gl/forms/vEC2HoWUvEkL4EHs1>

「子どもの傷害予防リーダー養成講座」日程表

2017年1月21日(土) 14時～15時20分

第1回 「入門」

- データと事例で学ぶ「子どもの事故」
- 事故による傷害を予防するために～ひとりひとりの役割を知る～

講師：山中 龍宏 緑園こどもクリニック院長、
NPO 法人 Safe Kids Japan 理事長

2017年1月21日(土) 15時30分～16時50分

第2回 「火災・やけど」

- 火災、火傷の実態
- 予防法

講師：長谷川 祐子 Risk Watch 代表、
元在日米海軍消防隊予防課長

2017年2月4日(土) 14時～15時20分

第3回 「誤飲・誤嚥(ごえん)」

- 誤飲・誤嚥の実態
- 予防法

講師：林 幸子 国立成育医療研究センター救急センター
副看護師長、小児救急看護認定看護師

2017年2月4日(土) 15時30分～16時50分

第4回 「おぼれ」

- 溺れの実態
- 日本特有の水の事故
- 水泳指導への提言

講師：北村 光司 産業技術総合研究所 主任研究員、
NPO 法人 Safe Kids Japan 理事
ゲストスピーカー：吉川 優子 吉川慎之介記念基金代表理事

2017年2月18日(土) 14時～15時20分

第5回 「交通事故」

- 交通事故の実態
- 予防法(チャイルドシート、自転車ヘルメット、歩行者)

講師：西田 佳史 産業技術総合研究所 首席研究員、
NPO 法人 Safe Kids Japan 理事

2017年2月18日(土) 15時30分～16時50分

第6回 「転落」

- 転落の実態
- 予防法

講師：瀬戸 馨 技術士(総合技術監理・建設部門)、
子どもの安全研究グループ

2017年3月4日(土) 14時～15時20分

第7回 「保育現場の事故」

- 保育現場で起こる事故の実態
- 現場に応じた予防法

講師：寺町 東子 弁護士、東京きぼう法律事務所

2017年3月4日(土) 15時30分～16時50分

第8回 「ふりかえり / 交流会」

- 講座のふりかえり(グループワーク)
- 「子どもの傷害予防リーダー」としての私～今日から何が出来るか～
- 傷害予防活動を市民活動として成熟させるために

講師：長浜 洋二 (株) PubliCo 代表取締役 CEO



産業技術総合研究所 臨海副都心センター 別館 周辺地図



お問い合わせ

NPO 法人 Safe Kids Japan <http://safekidsjapan.org/> 〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1 国立成育医療研究センター内
TEL : 03-5784-0595 Mobile : 080-1096-1809 E-mail : info@safekidsjapan.org

Safe Kids Japan は「持続可能な開発目標 (SDGs)」に賛同・協力しています。

国連に加盟するすべての国々が採択した「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に掲げられた 17 の「持続可能な開発目標 (SDGs)」は、2016 年 1 月 1 日に正式に発効しました。今後 15 年間、すべての人に普遍的に適用されるこれら新たな目標に基づき、各国はその力を結集し、あらゆる形態の貧困に終止符を打ち、不平等と闘い、気候変動に対処しながら、誰も置き去りにしないことを確保するための取り組みを進めてゆきます。
※17 の目標の中で、傷害予防に関わるものは、1,3,4,5,10,11,16 です。

